



2023年2月14日

各位

会社名 株式会社 船場
代表者名 代表取締役社長 八嶋大輔
(コード番号：6540 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 執行役員
経営企画・財務経理・PR担当 秋山弘明
(TEL. 03-6865-8195)

2022年12月期 業績予想値と決算値との差異及び剰余金の配当（期末配当） に関するお知らせ

2022年2月14日の決算発表時に公表いたしました2022年12月期の通期連結業績予想と、本日公表の決算値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、2023年2月14日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期 通期連結業績予想数値と実績値の差異（2022年1月1日～2022年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	23,000	600	600	400	39.03
今回実績値 (B)	22,810	776	736	451	44.00
増減額 (B-A)	△190	176	136	51	
増減率 (%)	△0.8	29.3	22.7	12.8	
(ご参考：前期実績) 2021年12月期 通期	19,270	463	471	296	29.05

2. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2021年12月期)
基準日	2022年12月31日	同左	2021年12月31日
1株当たり配当金	33円00銭	30円00銭	25円00銭
配当金総額	339百万円	—	256百万円

3. 差異の理由

新型コロナウイルス感染症拡大も落ち着き社会活動制限も緩和され、クライアントの開発の対する投資の動きが一時期の停滞状況から持ち直し始めたこともあり、売上高につきましては、増収となりました。利益面については、売上高増加による利幅拡大、原価低減への継続した取り組みや、業務の効率化及び改善による収益性の向上が寄与したことにより、全体で増収増益となりました。

結果、2022年2月14日に公表した通期連結業績予想数値と実績数値とで差異が生じました。
また、この通期業績の上振れに伴い、期末配当を3円増配の1株当たり33円といたしました。

以上